



離床・徘徊防止センサー わかーる9000シリーズ

離床徘徊わかーる9000・ 徘徊わかーる9000・離床わかーる9000 携帯タイプ 取扱説明書 保証書

目次

安全上のご注意	2
各部の名称	6
センサー用送信機設定方法	6
受信機の使用法	7
設置と動作	10
受信可能範囲の確認	11
こんなときには・・・（故障とお考えになる前に）	11
主な仕様一覧	11
保証書（保証規定）	12

セット内容

携帯型受信機：1台 ACアダプター：1個（受信機用）
センサー用送信機：1台

「離床徘徊わかーる9000 携帯タイプ」をご使用の場合：
コードレスロングライフマット：1枚

「徘徊わかーる9000 携帯タイプ」をご使用の場合：
ハイブリッドフロアセンサーマット Sサイズ：1枚

「離床わかーる9000 携帯タイプ」をご使用の場合：
コードレスベッドセンサーパッド：1枚

保証書付き取扱説明書：1冊（本書）

このたびは「離床徘徊わかーる9000携帯タイプ」

「徘徊わかーる9000携帯タイプ」「離床わかーる9000携帯タイプ」

をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「お客様相談室」までお問い合わせ下さい。

なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

ご使用前に必ずお読み下さい

- 本製品はあくまでも介護者さんが自身が利用者さんの安全を見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありません。
万一なんらかの損害が発生したとしても一切の責任を免責させていただきますのでご了承下さい。
- 本製品は、無線を使用している為、周囲の環境などによって性能に大きな差が現れます。
- 他の無線機器や電気機器などの影響を受ける場合や、影響を与える場合があります。
- 受信機あるいは送信機が次のような場所にある場合は、電波がさえぎられて動作しない場合があります。
 - 鉄製のドアやシャッター越しなど
 - 鉄製の大きな家具（ロッカーなど）の近く
 - 地下室やガレージ（車庫など）
 - 鉄筋コンクリートの壁や鉄骨に多く囲まれている場所（階段やエレベーターなど）
- 初めてご使用になる場合や、設置場所を変えた時には、動作可能範囲を必ずご確認ください。

徘徊わかーる9000
離床徘徊
わかーる9000

徘徊防止
センサー

マットを踏むとアラーム
でお知らせします！



離床わかーる9000
離床徘徊
わかーる9000

離床センサー

離床するとアラーム
でお知らせします！



安全上のご注意

- 本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。

※品質、性能向上、その他の事情で部品を変更することがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の方への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の内容を記載しています。必ずお守り下さい。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示します。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターを使用している場合はコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



ACアダプターを
コンセントから抜く

- 煙が出ている、変なおいや音がする（異常状態）
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機の内部に水や異物などが入った
- プラグやコード類が異常に熱くなった
- 落としたり、破損した



分解禁止

分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



水ぬれ禁止

ぬらさない

本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。



禁止

ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使い方をするとうコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつぎ足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止

本機の上に水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。



ぬれ手禁止

ACアダプターを抜くときの注意

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。コンセントの差込がゆるいときは使用しない。
- コードは束ねたまま使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。(たこ足配線など)



禁止

電源電圧100V以外で使用しない

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



指示

差し込み部分は定期的に点検をする

定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、汚れなど取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり、火災の原因になります。



禁止

充電電池使用上の注意

充電電池の使い方を誤ると、充電電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 指定以外の充電電池は使用しない。
 - 充電電池を分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。
 - もし、液もれが起こったときは、使用を中止してください。万一、もれた液が体についたときは、水でよく洗い流してください。
 - 一般のゴミと一緒に捨てない。
- 発火・環境破壊の原因となることがあります。



禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

注意



禁止

設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。



禁止

本機の上に重いものを置かない

本機の故障の原因となることがあります。



禁止

電気毛布・電気あんななどの電気製品と同時使用しない

本機の故障や感電の原因となることがあります。



ACアダプターをコンセントから抜く

長期間使用しない場合やお手入れの際の注意

安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因になることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

不安定または振動の多い場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電波について

- 本機は、924.325MHzの周波数を使用する無線設備です。
- 本機は日本国内でのみ使用できます。

電波干渉について

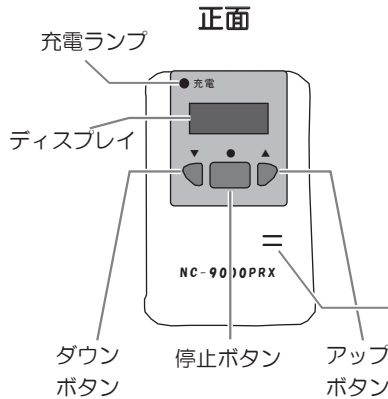
- 本機は、920MHzの周波数帯の電波を利用しています。
同じ周波数帯を利用した機器を使用している場合、電波干渉により、通信に支障を及ぼす恐れがあります。また、他の危機の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。
万一、電話干渉が発生した場合は、お客様相談室(保証書面に記載)へご連絡ください。

その他

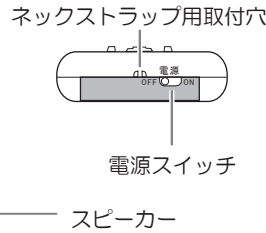
- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。)

各部の名称

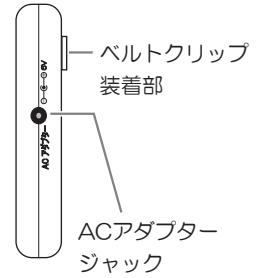
受信機



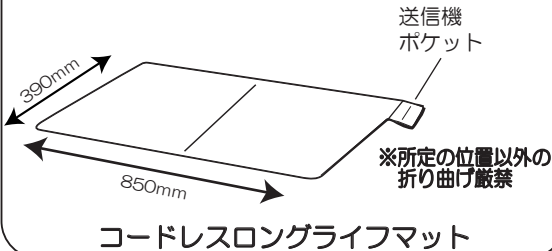
天面



右側面

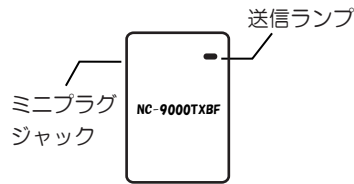


離床徘徊わか-る9000付属品



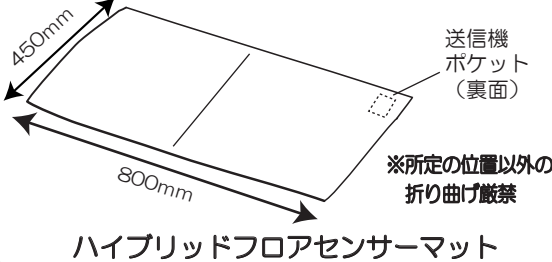
コードレスロングライフマット

離床徘徊わか-る9000 徘徊わか-る9000 離床わか-る9000付属品



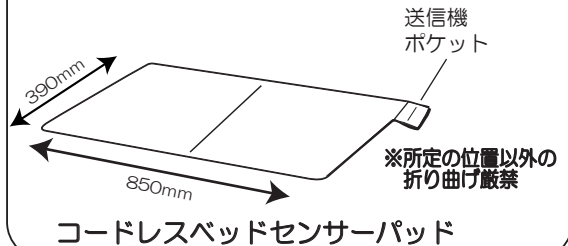
センサー用送信機

徘徊わか-る9000付属品



ハイブリッドフロアセンサーマット

離床わか-る9000付属品

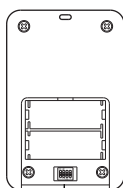


コードレスベッドセンサーパッド

センサー用送信機設定方法

コードレスロングライフマットはベッドに置いての離床検知、床に置いての徘徊検知どちらにも使用することが出来ます。センサー用送信機はご利用方法に合わせて下記の図を参考に設定をしてください。ハイブリッドフロアセンサーマット、コードレスベッドセンサーパッドではそれぞれのセンサーに合った設定でお使いください。

送信機背面



設定切替スイッチ

スイッチ位置					
動作モード	離床				徘徊
検知時間	0秒	1秒	2秒	4秒	—

通常設定

ベッドでの使用：離床、2秒 / 床に置いての使用：徘徊

※検知後、信号を発報しアラームが鳴るまで2～4秒の遅延があります。
※設定を変更する際は、先が細く丸みのある物を使用して行ってください。

受信機使用方法

センサーを動作させると登録した送信機の番号がディスプレイに表示されアラーム音が鳴るか、または振動します。
アラーム / 振動を止めるには停止ボタンを押します。

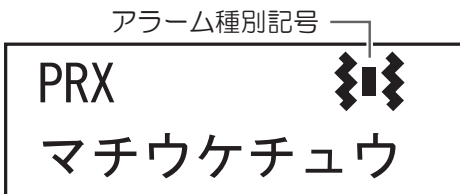
ディスプレイの表示について

受信機のディスプレイ表示は状況に応じて変化します。

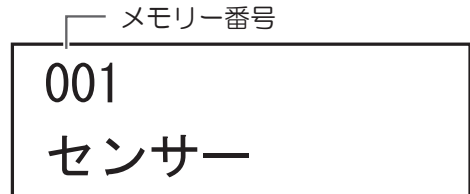
ディスプレイは約 30 秒間操作がない場合消灯します。ボタンを押す、信号を受信すると再度表示されます。

アラーム信号を受信するとアラームを発報した送信機のメモリー番号がディスプレイに表示されます。
そのときアラーム音が鳴るか、または振動します。振動 / アラームを止めるには停止ボタンを押します。
停止ボタンを押すとディスプレイは待機状態に戻ります。

待機状態（待ち受け画面）：

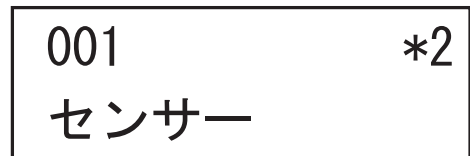


アラーム信号受信中：



複数のアラーム信号を同時に受けたとき：

画面右上に受信しているアラーム信号の数が表示されます。



複数のメモリー番号の確認：

- ① アップボタンを押すと、次に受信した番号を表示します。アップボタンを押す毎に、受信した時間が早い番号から順番に表示されます。
- ② ダウンボタンを押すと、新しく受信したメモリー番号から表示されます。ダウンボタンを押す毎に、もっとも最近に受信した番号から順番に表示されます。

特定のアラームを止めるには：

複数のアラーム信号を受信している際に特定の
アラームを止めるには、アラームを止めたいメモリー番号を表示させてから停止ボタンを押します。



同時に複数のアラームを止めることは出来ません。

送信機電池交換通知機能：

受信した送信機の電池残量が少なくなっていた場合
メモリー番号の横に電池の消耗を表す記号が表示されます。
この表示が出ましたら送信機の電池を交換してください。



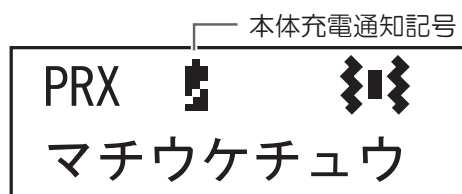
充電池について

受信機は充電池で使用中に電池容量が少なくなると 1 度アラームが鳴り、ディスプレイに容量が減っていることをお知らせする記号が表示されます。

上記状態になりましたら AC アダプターに接続し、充電を行ってください。

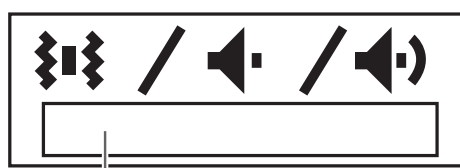
充電中は充電ランプが点灯し、充電が完了するとランプは消灯します。

なお、充電池はケース内に内蔵されており、専用の電池を使用していますので、動作時間が短くなる等充電池の交換が必要な際は販売店、または弊社までご連絡ください。



振動/アラームの切替方法

報知方法は振動とアラーム音(大 / 小)を切替えることが出来ます。ディスプレイにマチウケチュウと表示されている状態で、アップボタンとダウンボタンを同時に 2 秒以上長押しすることでアラーム設定モードに入ります。設定モードのディスプレイ上に表示されている報知方法を、アップ / ダウンボタンで選び停止ボタンを押すと設定できます。約 30 秒間操作がないと待ち受け画面に戻ります。



上で選択している記号の説明が入ります。

左からバイブレーション：振動

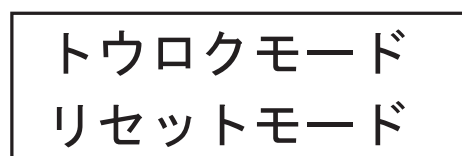
アラーム(Lo)：アラーム音(小)

アラーム(Hi)：アラーム音(大)

送信機の登録方法

1. 受信機の電源を切り、停止ボタンを押しながら電源を ON にします。音が鳴ったら一度停止ボタンを離して、ディスプレイにトウロクモード、リセットモードと表示されたらトウロクモードに合わせて停止ボタンを押すと登録モードになります。
2. 本体アップ / ダウンボタンを押して設定する番号を選択します。
 - ① アップボタンを押す毎に、表示は 001. 002. 003... となります。
 - ② ダウンボタンを押す毎に、表示はリセット .100. 99. 98 ... となります。

* 既にメモリー設定されている番号がある場合は、その番号を飛ばして次に設定出来る番号を表示します。
3. 登録したい送信機を動作させると受信機から設定確認音がピッと鳴り、ディスプレイに送信機種別の表示がされ設定されます。その後ディスプレイは次に設定出来る番号に変わります。
4. 最後に本体の電源を一度 OFF することで設定モードを終了します。



トウロクモードの画面が表示されている状態で約 30 秒間操作や送信機の登録が行われないと待ち受け画面に移行します。

同じ送信機を複数の番号に登録しようとするとトウロクズミと表示されます。

送信機の登録解除の方法

1. 受信機の電源を切り、停止ボタンを押しながら電源スイッチをONにします。音が鳴ったら一度停止ボタンを離して、ディスプレイにトウロクモード、リセットモードと表示されたら、ダウンボタンを押してリセットモードに合わせて停止ボタンを押すとリセットモードになります。

トウロクモード
リセットモード

2. リセットモードになりましたら消したい番号をアップ / ダウンボタンで選択して停止ボタンを押します。登録しているすべての番号を削除したい場合、スベテを選択してください。

リセットモード
001

3. 設定削除の確認が出ますので間違いなければアップボタンを押して Yes を選択し、停止ボタンを押すと削除されます。

リセットモード
スベテ

4. 本体の電源を一度 OFF することでリセットモードを終了します。

001
No/Yes



リセットモード中に約 30 秒間操作が行われないと待ち受け画面に移行します。

設置と動作

ご使用になる前に、必ず受信機は電源をOFFの状態が付属のACアダプターを接続して充電を行なってください。

受信機の設置と動作

【電源スイッチ】をONにしてます。電源が入りディスプレイに文字が表示されます。



携帯する場合は、必ずACアダプターのプラグを受信機から外してからご使用ください。ACアダプターを接続したまま移動すると、コードが切れたり抜けたりして怪我や故障の原因となります。

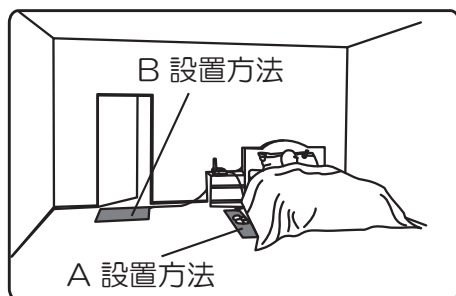
センサーの設置と動作

離床徘徊わかる9000・
徘徊わかる9000ご利用の場合：
「コードレスロングライフマット」・
「ハイブリッドフロアセンサーマット」
の設置と動作（徘徊検知）

徘徊の危険のある利用者さんがベッドから降りたり、部屋から出ようとした時に検知するために使用します。

1. 送信機の設定切替スイッチを徘徊モードに設定します。（P.6参照）
2. センサーに送信機を接続します。
3. 一度マットを踏んで受信機に送信機を登録します。（P.8参照）
4. 送信機を送信機ポケットに入れて、ベッド横（A設置方法）や部屋の出入り口（B設置方法）など利用者さんの行動パターンや動きの速さに応じて設置して使用します。
5. 利用者さんがマットを踏むと、受信機からアラーム音が鳴り介護者に知らせます。

センサーの設置例



※お部屋の状態によって設置場所を工夫する必要がある場合があります。

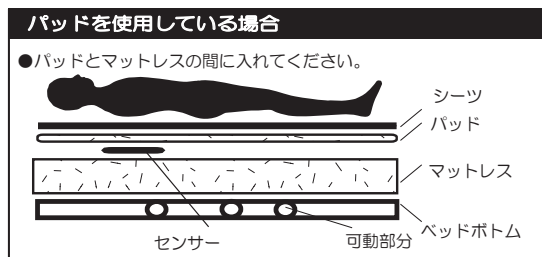
離床徘徊わかる9000・
離床わかる9000ご利用の場合：
「コードレスロングライフマット」
「コードレスベッドセンサーパッド」
の設置と動作（離床検知）

転倒や徘徊の危険のある利用者さんが、ベッドから起き上がろうとした時に検知するために使用します。

1. 送信機の設定切替スイッチを離床モードに合わせ、秒数を設定します。（P.6参照）
2. センサーに送信機を接続します。
3. 一度マットを動作させて受信機に送信機を登録します。（P.8参照）
4. 送信機を送信機ポケットに入れて設置して使用します。置き方は下記の『センサー設置方法』、『センサー設置位置』をご参照ください。
5. 利用者さんがマットを設置したベッドから離床すると、送信機に設定した秒数が経過した後に受信機からアラーム音が鳴り介護者に知らせます。

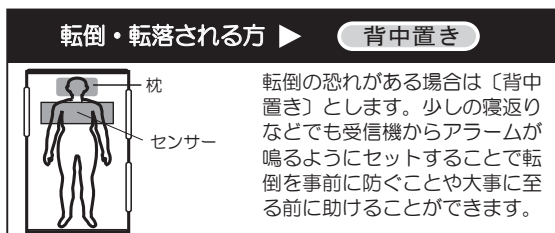
センサー設置方法

ご使用の寝具とご利用者さんの間に設置し、利用者さんの加圧重力をモニターするものです。寝具によっては、センサーが動作しない場合があります。



センサー設置位置

利用者さんの状態と主な使用目的によって設置位置が異なります。下図イラストを参考にし、適した設置位置（置き場所と傾き）を工夫してご使用ください。



体重の軽い利用者さんの場合センサーが正常に反応しない場合もあります。

受信可能範囲の確認

使用を開始する前に、必ず受信範囲の受信状態を確認してください。

1. センサーと受信機を実際に使用する場所に置きます。
2. センサーを動作させ、受信機で受信し、アラーム音が鳴るかどうかで受信状態を確認します。



受信機を携帯してご使用の場合は、移動が予想される全ての場所で、それぞれ受信状態を確認してください。

3. 確実に受信していることを確認出来た場所でのみご使用ください。



通信は電波によるものですので、環境によっては外来電波と干渉する場合があります。

こんな時には・・・（故障とお考えになる前に）

症 状	原 因	処 置
-----	-----	-----

? 受信機について

スイッチを入れても電源が入らない	充電電池の容量が少ない	ACアダプターで充電する
	ACアダプターが正しくつながっていない	ACアダプターを正しくつなぐ
携帯使用が出来ない	充電電池の容量が少ない	ACアダプターで充電する
センサーを動作させてもアラームが鳴らない	受信可能範囲でない	受信機機を受信可能範囲に移動する
	受信機の充電電池の容量が少ない	ACアダプターで充電する
	センサーが受信機に登録されていない	センサーを受信機に登録する

? 離床・徘徊用センサーおよびセンサー用送信機について

センサーを動作させてもアラームが鳴らない	送信機のジャックにしっかり接続されていない	マットのプラグを奥までしっかり押し込む
	送信機の電池が消耗している	送信機の電池を交換する
使用方法通りにアラームが鳴らない	送信機の設定切替スイッチが正しく設定されていない	使用方法に合わせて設定切替スイッチを設定する

※上記の「処置」を施しても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店、またはお客様相談室へご連絡ください。

主な仕様一覧

品名	携帯型受信機	センサー用送信機
電源	6V ACアダプター/ リチウムイオン ポリマー充電電池	単5形電池 × 2個
周波数	920MHz 帯	
サイズ (mm)	60×91×20	50×77×18
質量 (g)	68	50
フル充電所要時間	5時間	—
フル充電時 使用可能時間	24時間 *1	—
電池寿命	—	約1年 *2

*1アラームを停止せずに長時間鳴らし続けると動作時間が短くなります

*2付属の電池は、機能テスト用電池のため通常の電池寿命より短い場合があります

保証書 (保証規定)

- 「離床徘徊わカーる9000携帯タイプ」「徘徊わカーる9000携帯タイプ」「離床わカーる9000携帯タイプ」はお買い上げの日から1年間保障いたします。
 - お客さまが取扱説明書にしたがった使用状態のもとで、保障期間内に万一故障をした場合には、無償で修理または交換をさせていただきます。
 - 保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
 - ① 本保証書のご提示の無い場合
 - ② 本保証書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - ③ 使用上の誤りによる故障および損傷
 - ④ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の仕様電源（電圧、周波数）による故障および損傷
 - ⑤ お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - ⑥ 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
 - 不当な修理や改造が行われたものは一切の修理をお受けできません。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ＊ 故障品の修理を円滑にかつ迅速に行なうため、修理をご希望の際は、お買い上げ店またはお客さま相談室まで本保証書を添付のうえ、ご郵送ください。
受信機か送信機かどちらの故障か分からない場合は、両方ともご郵送ください。

品番	携帯型受信機	RH-9000PRX	問 合 せ 先	お客様相談室 カスタマーサポートセンター 〒760-0080 香川県高松市木太町835-1 TEL: 087-815-0805 FAX: 087-869-2701
セット品番	離床徘徊わカーる9000携帯タイプ	SRH9000-P		
	徘徊わカーる9000携帯タイプ	SH9000-P		
	離床わカーる9000携帯タイプ	SR9000-P		
製造番号				
保証期間	＊お買い上げ日から1年間 お買い上げ日 年 月 日			
お客様	ご住所	□		
	お名前	(フリガナ)		
	TEL	市外局番 ()		

販売店

株式会社エクセルエンジニアリング
<https://www.excel-jpn.com>

